

令和元年 12 月

関係各位  
保護者様

京都市立上賀茂幼稚園  
園長 下村 貞之

## 学校評価令和元年第一回アンケート評価のまとめ

前期学校評価について、保護者アンケート、PTA 本部との懇談、学校運営協議会からのご意見を集約し、ここにご報告させていただきます。

### ○ 子供の様子

ここでは普段の子供たちの様子について、ご意見を頂戴しました。夢中になって遊ぶ。体や言葉を使って伝えようとしている。友達と遊ぶことを楽しんでいるについては、ほぼ全員の保護者はあてはまると感じておられ、運営協議会でも日頃の保育の様子や運動会の様子から、園で大切にしている元気に遊ぶ姿や友達と協力し合う姿が、日頃から見られ優しく素直に園児たちが育っているとのご意見を頂戴しました。

動物や植物を大切にしているについては、様々なお考えがあり、園児たちが興味関心をもって、虫取りや生き物を飼うことに一生懸命な姿を、好ましくとらえておられる方が大半でしたが、ご意見の中には十分な世話ができていないという理由からどちらとも言えないというご意見も頂戴しています。

しかしながら、園児の発達段階からも虫や生き物を遊びの一環として楽しむ段階で十分であるともとらえることができます。

今後この生き物との触れ合いが、生き物をいつくしむ心へと育ってくれるに違いないと確信しています。工夫やあきらめずにという面については、あてはまるやどちらともというご意見がありました。園児の日々の様子から、色々な場面が見られます。

その日の体調や得意なこと苦手なこと等様々な条件で頑張れる時と、そうでないときがあり、時として園児の 1 面だけで判断しがちですが、トータルとして見たとき全ての園児が、頑張りたい。褒められたい。認められたい。と思っていますし、頑張る姿が全員に見られます。園児ごとの個性はありますが、全員がそう思うことは間違いないと考えます。

### ○ 幼稚園の取り組み

教育目標や目指す子ども像についてはほぼ全員の方から、あてはまる以上の評価をいただき、運営協議会におきましても理事の皆様から賛同を得ることができました。

しかしながら、その実現に向けては、まだまだ未完成であり、今後も普段の保育や様々な行事や取り組みを通して、園児に力を付けていかなければならないと考えております。

環境の工夫については、まだ十分ではないというご意見も頂戴しています。遊ぶ環

境の工夫や老朽化した園舎の改善、安全面への配慮等今後の改善が必要であると感じています。今後も教育委員会各課の支援をいただきながら、園舎の改善策や様々な保育環境全体を見直すことで、より良い上賀茂幼稚園にしていきたいと考えます。

また、広い園庭を生かし、園児たちがのびのびと安心して遊べる環境づくりを進めていきたいと思います。本園は数少ない平屋建ての建築で、転落事故等の安全については、環境面で好条件ではあると思いますが、鉄筋園舎ではないため、今後大型台風の襲来や地震の対応に関しては、まだまだ改善の必要性があるかもしれません。

勿論、避難のしやすさは大変好条件の園ではありますが、より安全安心な保育環境の整備が必要であると思います。

しかしながら、この2年間で可能な改善策は数多く講じてもらっています。屋根の雨漏り箇所の全面塗装、絵本室のエアコン設置、外周のブロック塀の改善、電磁ロックの開閉リモコンの設置、園長室兼会議室のエアコン設置、物置用棚の設置、保育室の窓ガラスの強化樹脂ガラス化、すのこの全面研磨及び樹脂加工化。これら園からの要求についてはほぼご支援いただけました。今後も園の環境には皆様方から様々なご意見を頂戴しながら、改善を図りたいと考えております。

保護者や地域との連携を大切にしながら教育活動を進めているについては、概ねよくあてはまる。あてはまるというご意見を頂戴するも、保護者の皆様のご意見や思いを十分反映できていない点も多々あると考えています。今後は十分な説明責任を果たしつつ、繰り返し意見交流を図りながら皆様方のご意見と、学校運営協議会やPTA本部の保護者代表の方々のご意見を参考にさせていただき、園児保護者に寄り添い、地域に愛される上賀茂幼稚園を目指して行きたいと考えています。

子供や園の様子をわかりやすく伝えているについては、概ね良好でした。今年度できるだけホームページの更新の度合いを増やし、園での園児の活動の様子が少しでもお分かりいただけるように、努力してまいりましたが、中にはまだまだ不十分であるとのご意見も頂戴しており、園として説明責任を十分果たしていない点が反省点として挙げられます。

今後も、日々の保育や様々な行事に関して、またお子達一人一人の様子についても、十分に話合い等でお伝えするとともに、ご不審な点やご理解いただくのに十分な説明が果たせてないようでしたら、お声掛けください。

丁寧で誠実な対応をさせていただきます。子どものよいところを認め、1人1人を大切にしている点については、よくあてはまる。あてはまるがほぼ90%以上でご回答いただきましたが、どちらとも言えないとのご意見も頂戴しています。

のことから、全ての保護者にご満足いただける保育。京都市が掲げる一人一人を徹底的に大切にした保育がまだ十分に果たせていないのではないかと反省しております。先ほども述べましたように、保護者の皆様や特に個別のご心配をされておられる保護者の方には、十分な話し合いの時間を持ち、その中からお考えをお聞きし、園児

と保護者の皆様に寄り添える保育を目指して行きたいと考えます。

一方で大変高い評価もいただいております。特に学校運営協議会の理事の方々のご意見の中で、日頃の保育の様子を見ていただき、高い評価もいただいております。園児一人一人の遊びに対応した環境構成がなされており、1人1人の思いを聞き出しながら、丁寧な対応を心掛けた場面がいくつも見られたとのことで、実際の普段の保育を見ていたいでの評価ですので私たちの励みとなるご意見です。そのどちらのご意見も大切にしながら、園児たちを徹底して大切にする保育を今後も心掛けていきたいと思います。

## ○ 家庭では

各ご家庭の教育（保育）に関する関心度は非常に高く、園についても様々な面でご理解協力をいただいている。会話や食事、読聞かせ、自立心を育てる。また様々な経験をさせることについての努力を、各ご家庭でなされていることがわかりました。

そして、その効果は園児たちの様子から十分にうかがうことができます。園外保育の際の電車内での静かな乗り方や、駅や歩道の安全な歩き方など様々な姿が、ご家庭で数多くの経験を積んでいただいていることで、簡単な言葉かけだけで可能になります。そして、何度も聞く他の乗客の方々から園名を聞かれてお褒めの言葉を頂戴するまでに育っています。個人差はありますが、園では自分のことは自分で年長では着実に育っています。また、自分でできることに喜びを感じているようです。

## ○ 働き方改革

働き方改革による影響等についてはPTA本部役員の皆様と学校運営協議会理事の方々にご意見を頂戴しました。その中で、特に影響は感じられないが、これまでからも先生方の負担が相当なものであることは感じていた。

そこで保育に専念できるように働き方改革を進めてもらえばいいのではないかというご意見を頂戴しました。また、11月だけでも園外保育が2回、大きな大会が2回、その他の園行事もあり、行事の精選もいろいろ必要ではないかとのお考えも頂戴しました。台風等の影響で予定された日が延期になり、そのことで急な予備日の設定が必要になりました。このことから、再度の日程調整が必要になることもありました。

そこで、来年度からは運動会についても事前の予備日の設定が必要であると考えます。また、その中で園児たちの安全管理や、楽しい保育を進めるためには、保育に専念してもらうために少しでも先生方の負担軽減が必要ではないかと思われるというご意見も頂戴しました。

## ○ 預かり保育

親も子も非常に助かっている。親にとっては仕事や家事に有効活用させてもらい子どもにとっては、普段の保育とは違ってゆったりと自分のしたい遊びに専念できることや日頃一緒に遊ぶことの少ない異学年のお友達と過ごせることが、大変有効に働いているというご意見を頂戴しています。

## ○ 総 評

概ねすべての項目において、よくあてはまる、あてはまるという結果を頂戴してはいますが、まだまだ不十分な点もあり、保護者の皆様のお考えや思いを十分に反映できていない点も多々あります。子供一人一人に対する持てる力の理解や、より有効な手立て、保育についても、改善すべき点も見られるとは思います。今後も引きつづき、保護者の皆様や関係各位のご意見を頂戴しながら、より良い上賀茂幼稚園の園運営に邁進したいと考えます。

三年保育に対する強い希望や、一定数の園児数の確保についても、是非お願いしたいとのご意見や、園行事としてしか残っていない様々な地域行事や園行事についても大切にしていただきたいとのご意見も頂戴しています。今後も各関係機関との連携、地域との連携を大切にしながら、優しくたくましい園児を育てる幼稚園として日々精進して参りたいと考えます。どうぞご理解ご協力を宜しくお願ひいたします。